

歩 街 田原

街あるつく田原

第20号

- クリスマスイルミネーション
- 新三河田原駅の紹介
- うどん・そばの伴喜

平成25年11月15日(金)

発行元 / 株式会社あつまるタウン田原

所在地 / 愛知県田原市田原町萱町1

TEL / 0531-24-2345 URL / <http://www.tahara-tmo.com/>



華やかなイルミネーションで彩られた
はなとき通り

● イベントの詳細はフェイスブックでもご覧いただけます。

株式会社あつまるタウン田原
<https://www.facebook.com/>



11月9日(土)、まちなか賑わいづくり実行委員会主催の「まちなかクリスマスイルミネーション点灯式&キャンドルナイト」が中央広場で開催されました。

イベント会場では、成章高校音楽部や地元のゴスベルグループのコンサートが開催されたほか、豚汁やお汁粉のふるまいが行われ、サンタさんからは子どもたちにお菓子のプレゼントが配られました。

また、萱町交差点からはなとき通りなどには、市内の園児たちによるサンタクロースの塗り絵をペットボトルに巻いた手作りキャンドル約500個が設置されました。家族連れなどで子どもたちの塗り絵を探して歩く姿を、キャンドルの優しい光が照らしていました。

午後5時30分の点灯は、参加者全員でカ

クリスマスイルミネーション 点灯式&キャンドルナイト

ウントダウン。「点灯」の合図で、街なかキラキラ輝く光りで彩られました。

今年は、田原市制10周年記念として開催されたこのイベント。12月14日(土)には、「サンタが街にやってくる」が開催されます。詳細は、チラシやホームページでお知らせしますので、ぜひ足をお運びください。

イルミネーションが点灯した瞬間は、参加者から大きな歓声があり、大盛り上がりでした♪





▲きれいな花を見て、笑顔があふれる参加者



田原駅前通り線の開通を機に、三河田原駅周辺の方たちが、田原市の玄関口にふさわしいガーデンシティ田原を演出できる街なかにして、街に訪れる方をおもてなししようと、ハンギングバスケットを街路灯に飾りました。

10月19日（土）、駅前周辺にお住まいの方と地元花の会の方約20名が参加され、色とりどりのパンジーを使ったハンギングバスケットを作成しました。当日は台風の影響による雨のため、設置はできませんでしたが、27日の街開き式の前日に、三河田原駅からはなとき通りまでの16カ所の街路灯に飾り街を彩りました。

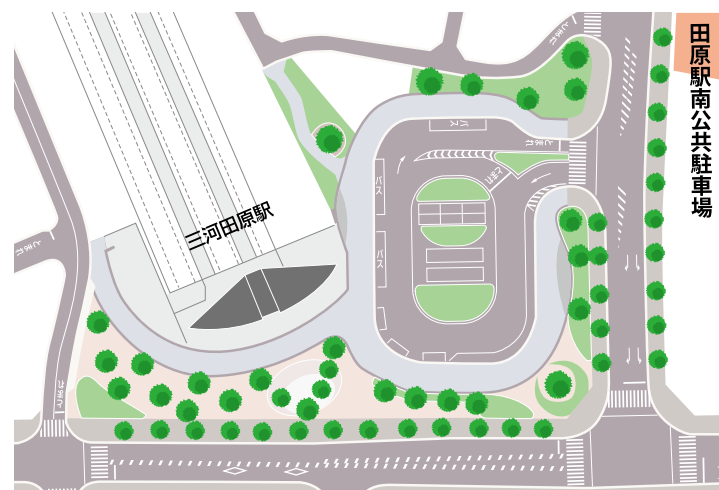
まだまだ数は少ないですが、これからも少しずつ増やしていく予定です。



『いいじゃん田原！街なか応援プロジェクト』 みんなでつくろう花いっぱい の街並み 『まちなかハンギングバスケット大作戦』

平成25年10月27日（日）、始発から、新しい三河田原駅が供用開始となりました。午前9時からは、駅の完成と田原駅前通り線の開通を祝って式典が開催され、くす玉割りとテープカットが行われました。

当日は市民祭りも開催され、テープカット終了後、三河田原駅前からはなとき広場まで、市民参加によるパレードが行われました。パレードには、スポーツ少年団や各地区の小学生をはじめ、地元消防団、商工会関係者など大勢の方が参加され、街なかには笑顔があふれる賑やかな一日となりました。



●三河田原駅周辺 MAP

田原駅周辺地区街開き式が開催



平成二十五年度 「たはら商人道場開催」

田原市在住・在勤の方を対象に、若手経営者、若手起業家を育成することを目的とした「たはら商人道場」を、田原市や田原市商工会、渥美商工会の協力を得て、株式会社あつまるタウン田原が開催しました。

この道場は、「MORE経営」コンサルティング株式会社チーフコンサルタント日野眞明氏」を講師としてお招きし、経営の基礎的知識や先を見通す視野、戦略を立てる知恵、そして実行するリーダーシップなど、経営者として自立するための基礎を学ぶものです。

開催日程は、平成25年7月28日から10月6日までで、日曜日の午後1時30分～5時30分、全8回の道場を開きました。

田原市全域から19名の方が参加し、とても意欲的に道場へ取り組み、来年度以降も開催してほしいとの要望が多数ありました。

あつまるタウン田原では、若手の事業者などの支援をするため、今後継続して開催していく予定です。



▲修了証書を受取った参加者の皆さんと講師の日野氏



▲真剣に講義を聞く参加者たち

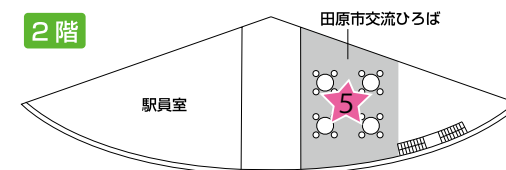
《新三河田原駅舎》 フロア MAP

2F

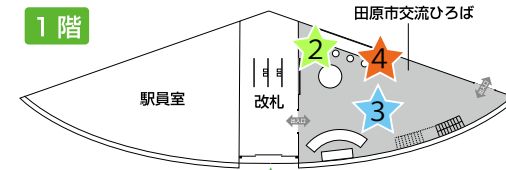
2Fの交流ひろばです。電車の待ち時間や、打合せなどにおススメ☆



2階



1階



交流ひろばのカウンターに設置されている液晶パネル。田原市の観光情報を調べることができますよ～♪



渥美半島が一望できる地図が床に！観光の際に便利です。自分の家を探してみよう☆



三河田原駅の新駅舎を、ご紹介します。ぜひ足をお運びください♪



交流ひろばのカウンターに座ってホッと一息。電車がホームに入ってくる瞬間は必見！！



1F



machicco

File
No.16

田原の企業・お店で活躍されている方をご紹介します！

うどん そばの伴喜 伴 正光さん

●プロフィール

1971年、田原町萱町生まれ。高校卒業後、京都で修業し家業を継ぐ。



住 田原市田原町萱町 69
☎ 0531-22-0322
営 11:00-20:00
休 毎週火曜日
駐 5台

▲創業78年。老舗「うどん・そばの伴喜」の3代目、伴正光さん。

🍜 お店の歴史

創業78年になる老舗「うどん・そばの伴喜」。昭和10年頃、祖父が田原のうどん屋で修業した後、現在の場所にお店を構えました。地域の人に愛され、昭和の雰囲気が残る、どこか懐かしいうどん屋さんです。

🍜 京都の味を求めて

正光さんは、もともと京料理に興味があり、高校卒業後、京都の調理師専門学校に進学。その後、京都のそば屋で7年ほど修業され、家業を継がれました。

🍜 手打ちうどんへのこだわり

最近世間では、讃岐うどんが幅を利かせていますが、伴喜のうどんは、こしのある讃岐とは異なり、「ふんわりやわらかい麺」が特徴。つゆは先代の味を受け継ぎ、麺と絡みやすさつぱりとした味わいが、特に年配の方々に喜ばれています。一番人気は「カレーうどん」。だし汁が効いた、まさに「うどん屋さんのカレーうどん」といった印象です。

また、関西では馴染みの「きつね丼」をメニューに加えるなど、食べやすさにこだわり、幅広い年代に受け入れてもらえる味を心掛けています。

多くのお客様は昔からのお得意様で、出前の注文も多いといえます。伴さんは、「出前に行ってお客様に料理を届けたときの笑顔を見ると嬉しくなります」と話します。これからも、お客様に対する大切なサービスの一つとして、出前を続けていくそうです。

🍜 休日の楽しみ

休日には、健康な身体作りのために始めた、トレイルウォーキング（自然や文化を楽しみながら山を歩く）を楽しんでいる伴さん。伊吹山や乗鞍岳、世界遺産の富士山など、山を歩き気分をリフレッシュさせることで、仕事にも打ち込めるそうです。

🍜 新しいメニューでお客様を呼び込む

今後は、常連さんだけでなく新しいお客様にも来店していただける様に、幅広い年代の方々に受け入れてもらえる様な新しいメニューを考案し、来春から提供を始めるそうです。いつまでも、お客様に喜ばれる料理を提供していきたいと語ってくれました。

【次回のお知らせ】

次回は、うどんそばの伴喜さんからバトンを受け取った「渡會精肉店」の渡會清孝さんをご紹介します。お楽しみに！



●自慢のカレーうどん

